古馬さん、普代小中に５万円寄贈

図書の購入費として活用してください

深渡村長に現金を手渡す古馬さん(左)

埼玉県で内装業を営んでいる旭日（あさひ）区出身の古馬和彦さん（41）が12月26日、役場を訪れ「以前から何かの形で村のお役に立ちたいと思っていました。どうぞお受け取りください」と普代小学校と普代中学校に図書購入費として５万円を寄付しました。

深渡宏村長は「ありがとうございます。子どもたちのために有効に活用させていただきます」と感謝しました。

東京の熊谷文弥さん

普代中に図書193冊を寄贈

熊谷文弥さん

東京で開業医を営んでいる熊谷文弥さん（80＝鳥居出身）から、普代中学校に図書193冊が寄贈されました。

図書は、世界遺産やシルクロード紀行などを詳細に紹介しているもので、同校の後忠（うしろ）美校長は、「美しい写真で構成された貴重な本をご恵贈いただきありがとうございました。生徒が気軽に世界に目を向け、興味関心を広げてくれるよう大切に使わせていただきます」とお礼していました。

寄贈された熊谷さんの本を手にする図書委員長の高屋敷昇君

元気なコミュニティ100選

「産直とりも会」が選ばれる

このほど県が選定する「元気なコミュニティ100選」に産直とりも会（落合正司会長）が選ばれました。

1月20日には、久慈地方振興局で選定証交付式が行われ、落合会長、野口幹夫事務局長、熊谷有耕理事の3人が出席。和嶋憲男振興局長が落合会長に選定証を手渡しました。

産直とりも会は、平成6年村主催で行った「村づくり塾」をきっかけに、芦渡、茂市、萩牛地区の住民を中心に有志35人が平成7年1月1日に設立。6月11日には落合公民館駐車場で1回目の青空市を開催し農林水産物などを販売しました。

以後、産直は毎週日曜日に開催。平成11年4月には、村が落合地区に建設した農林水産物直売施設を借り受け、漬け物やまんじゅうなど、地域食も持ち寄るようになりました。現在では田野畑村や岩泉町、宮古市からも買い物客が訪れるようになり、村唯一の産直として、地域活動を続けています。

県の元気な100選に選ばれた「産直とりも会」の皆さん（左から）野口事務局長、落合会長、和嶋振興局長、熊谷理事

普代小にソーラー防犯灯設置

普代小に設置されたソーラー防犯灯

児童などの安全やクリーンエネルギーの利用を目的に普代小学校に12月27日、太陽光発電システムのポール式ソーラー防犯灯（130w）2基が設置されました。

事業費は90万3千円で、設置には、岩手県企業局クリーンエネルギー導入支援事業を活用し全額補助金で設置しました。

ソーラー防犯灯は校舎東側昇降口付近と体育館付近に設置されました。

無火災訴え、分列行進

村消防団が出初式

寒風吹きすさぶ中、分列行進を行う団員ら

新春恒例の村消防出初式が1月11日、役場駐車場を主会場に開かれ、消防団員90人、婦人消防協力隊員30人、関係者ら約170人が参加しました。

開会で小屋敷亮二郎団長は「昨年は2つの地震に見舞われた。今後も宮城県沖地震が高い確率で予想される。皆一丸となって村民を守らなければならない。また、火災警報機の設置率が低く早期の設置を勧めるよう周知する必要がある」と訓示。団員らは火災や災害のない1年を願い村を守る使命を新たにしました。

式終了後は、団員らが村中心街を分列行進し、村民に無火災などを啓発しました。

鵜鳥神楽の巡業終わる

「北回り」の今年は、6会場で勇壮な舞い披露

三拍子の激しいリズムで舞う「山の神」

1月10日から巡業が始まった村指定無形民族文化財、鵜鳥（うのとり）神楽の「北回り」が、村内や久慈市など6会場で伝統を誇る勇壮な舞を披露し、2月8日に終了しました。

最終日は、堀内漁村センターを会場に、笛、手平鉦（かね）、太鼓の音が響く中、「岩戸開き」や「岩長姫」「山の神」「恵比寿舞」など8演目を披露。「篠田の森」では、観客とユーモラスな掛け合いもあり、会場から笑いが起こっていました。

堀内の宮本タキさん(80)は「面白くて、ばが笑いしていましたぁ」と上機嫌でした。

「身固め」で無病息災

約4時間にわたる最後は、雄雌2頭の権現様（獅子頭）に神の神通力で健康と幸せを分けてもらう「身固め」で締めくくりました。

鵜鳥神社は、同神社の山伏修験者によって伝承された山伏神社。同じ廻り神社の宮古市の黒森神楽とともに「北の鵜鳥、南の黒森」と称され、一年交代で久慈市までの北回り、釜石市までの南回りを繰り返す全国でも珍しい貴重な神楽です。

浜をきれいにすんべし！

堀内漁師組合（石花繁美代表）は1月24日、堀内漁港からまついそ公園までの清掃活動をしました。**（写真）**

清掃活動には、組合員約30人が参加。午前9時から約3時間、流木や発泡スチロール、空き缶などを拾い集め汗を流しました。石花さんは「漂流したごみ意外はかなり少なくなりましたが、空き缶などがまだありました」と話していました。

新成人者がDVDを寄贈

今年成人を迎えた堀内の坂上純基さん(20)と佐々木里菜さん(19)が1月26日、特別養護老人ホーム「うねとり荘」を訪問し、美空ひばりのＤＶＤを贈りました。

ＤＶＤは、今年1月5日行われた村成人式の際、出席者35人から集めたお金35,000円分で購入したもの。新成人者を代表して2人が野崎幸太郎理事長に、8枚組のＤＶＤを手渡しました。**（写真）**

「広報ふだい」が3位入賞

平成20年度県市町村広報コンクールの審査会が1月16日、岩手県自治会館で開かれ「広報ふだい」が「広報紙の部」で3位、「組み写真の部」で2位に入選しました。**（写真）**

広報紙の部の作品は、昨年10月のふだいまつりの自作山車特集。村のまつりの歴史をひもときながら、約40年ぶりに復活した山車制作にかける山車組の思いを追ったものです。組み写真2位は9月号ですき昆布漁の様子をカメラリポートしたものです。残念ながら、県代表にはなりませんでしたが、これまで取材にご協力いただいた皆さんに感謝いたしますとともに、手にとって読んでもらえる広報紙づくりを目標に頑張ります。